

心不全患者の皆様へ 看護研究への協力をお願い

大分赤十字病院西4病棟では「心不全患者の入院時の症状と入院期間の関連」について、調査研究を行っております。

下記の要領で調査の目的、意義をご理解いただきご協力をお願いいたします。

記

1) 調査目的

当院における心不全患者の入院時の症状と入院期間の関連を調査することで、今後心不全患者様へ早期受診の重要性を伝える際の参考となることが期待されます。

2) 調査方法

- ・2024年4月から2025年3月末に心不全で入院した患者様の入院時の症状と入院期間をカルテ上から抽出します。
- ・入院時の主訴と入院期間の関連を明らかにします。

3) 倫理的配慮

- ・本調査は大分赤十字病院看護研究倫理委員会で審査され、承認を受けて行われます。
- ・本調査への参加は任意です、調査に対し辞退される方は下記連絡先にご連絡ください。
- ・研究辞退の連絡がない場合は、研究に同意いただいたといたします。
- ・本調査への参加の有無によって不利益を被ることはありません。
- ・調査の結果は、院内看護研究会や学会で発表することはありますが、個人が特定されることはありません。
- ・収集したデータは研究担当者のみで共有し、データは厳重に保管したのち研究終了後は速やかに適切な方法で破棄いたします。

【本調査に関するお問い合わせ】

大分赤十字病院（097-532-6181）西4病棟 研究担当

病棟師長 中嶋綾香

看護師 渡辺幸音

秋山 香奈実